

部門紹介

機能性素材 (B to B事業)

鶏卵・野菜・緑茶・乳酸菌など、私たちの身近な食品素材から生理活性物質を探索し、科学的考証に基づいた素材開発を行っています。

通信販売 (B to C事業)

当社及び株式会社フューチャーラボのサプリメント、化粧品等の各製品をテレビ、ラジオ等の広告媒体を通じて販売しております。

バイオメディカル事業

創薬事業、医薬品・診断薬開発目的のための抗体受託作製、及び各素材・製品等に関して分析・効能評価試験を行っています。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

科目	(単位:千円)	
	当第2四半期末 (2020年1月31日現在)	前期末 (2019年7月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	5,517,898	6,887,782
固定資産	2,340,188	1,843,472
有形固定資産	1,503,771	954,830
無形固定資産	218,377	238,672
投資その他の資産	618,039	649,969
資産合計	7,858,087	8,731,254
(負債の部)		
流動負債	3,561,658	2,337,705
固定負債	1,616,476	2,077,761
負債合計	5,178,135	4,415,467
(純資産の部)		
株主資本	2,666,619	4,302,650
資本金	2,033,070	2,032,228
資本剰余金	1,811,868	1,811,027
利益剰余金	△ 1,178,319	459,394
その他の包括利益累計額	9,893	9,419
新株予約権	3,438	3,717
純資産合計	2,679,951	4,315,787
負債・純資産合計	7,858,087	8,731,254

四半期連結損益計算書

科目	(単位:千円)	
	当第2四半期 (累計) (2019年8月1日から 2020年1月31日まで)	前第2四半期 (累計) (2018年8月1日から 2019年1月31日まで)
売上高	6,452,431	5,188,524
売上原価	1,331,707	937,077
売上総利益	5,120,723	4,251,446
販売費及び一般管理費	6,706,178	4,539,575
営業利益	△ 1,585,454	△ 288,128
営業外収益	30,456	43,850
営業外費用	23,527	5,272
経常利益	△ 1,578,525	△ 249,551
特別利益	61,494	32,301
税金等調整前四半期純利益	△ 1,517,630	△ 217,249
法人税等	18,440	20,992
四半期純利益	△ 1,536,070	△ 238,242
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	7,963
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 1,536,070	△ 246,206

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	(単位:千円)	
	当第2四半期 (累計) (2019年8月1日から 2020年1月31日まで)	前第2四半期 (累計) (2018年8月1日から 2019年1月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 983,284	323,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 535,657	△ 91,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 529,751	926,533
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,345	△ 736
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 2,046,348	1,158,108
現金及び現金同等物の期首残高	4,316,695	2,934,348
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,270,346	4,092,457

株主の状況

株式情報 (2020年1月31日現在)

- 発行可能株式総数 68,800,000株
- 発行済株式の総数 29,040,800株
- 株主数 11,986名
- 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
金武 武 社	3,633,200株	12.51%
江崎 グリコ 株式会社	732,000株	2.52%
益田 和 二 行	698,200株	2.40%
鈴木 千 尋	649,100株	2.23%
金 英 一	649,000株	2.23%
金 み れ い	582,100株	2.00%
日本証券金融株式会社	528,200株	1.81%
金 湧 淑	525,500株	1.80%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	405,500株	1.39%
三菱商事株式会社	400,000株	1.37%
ロート製薬株式会社	400,000株	1.37%

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
期末配当金受領株主確定日	毎年7月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年1月31日
定時株主総会	毎年10月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本店でもお取り扱いいたします。

会社概要

会社概要

- 社 名 株式会社ファーマフーズ
- 本 社 〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49
- 電 話 075-394-8600
- 設 立 1997年9月12日
- 資 本 金 20億3,307万円 (2020年1月31日現在)
- 従業員数(連結) 154名 (2020年1月31日現在)
- 主要な事業内容 機能性食品素材の開発・販売、通信販売、バイオメディカル事業

役 員 (2020年1月31日現在)

代表取締役社長	金 武 武	取締役	益 田 和 二	取締役	青 井 佐 山	取締役	山 根 哲 貴	取締役	伊 井 野 本	取締役	八 田 信 真
専務取締役	田 江 世 上	専務取締役	堀 井 根 野	専務取締役	青 井 佐 山	専務取締役	山 根 哲 貴	専務取締役	伊 井 野 本	専務取締役	八 田 信 真
常務取締役	青 井 佐 山	常務取締役	堀 井 根 野	常務取締役	青 井 佐 山	常務取締役	山 根 哲 貴	常務取締役	伊 井 野 本	常務取締役	八 田 信 真
社外取締役	山 根 哲 貴	社外取締役	堀 井 根 野	社外取締役	青 井 佐 山	社外取締役	山 根 哲 貴	社外取締役	伊 井 野 本	社外取締役	八 田 信 真
社外取締役	山 根 哲 貴	社外取締役	堀 井 根 野	社外取締役	青 井 佐 山	社外取締役	山 根 哲 貴	社外取締役	伊 井 野 本	社外取締役	八 田 信 真
常務取締役	青 井 佐 山	常務取締役	堀 井 根 野	常務取締役	青 井 佐 山	常務取締役	山 根 哲 貴	常務取締役	伊 井 野 本	常務取締役	八 田 信 真
監査役	伊 井 野 本	監査役	堀 井 根 野	監査役	青 井 佐 山	監査役	山 根 哲 貴	監査役	伊 井 野 本	監査役	八 田 信 真
監査役	伊 井 野 本	監査役	堀 井 根 野	監査役	青 井 佐 山	監査役	山 根 哲 貴	監査役	伊 井 野 本	監査役	八 田 信 真

株式会社ファーマフーズ

第23期 中間報告書

2019年8月1日から2020年1月31日まで



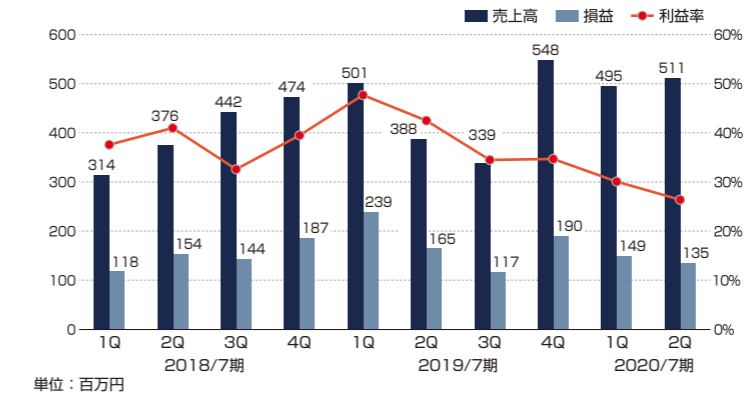
2020年4月
代表取締役社長 金武 武

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

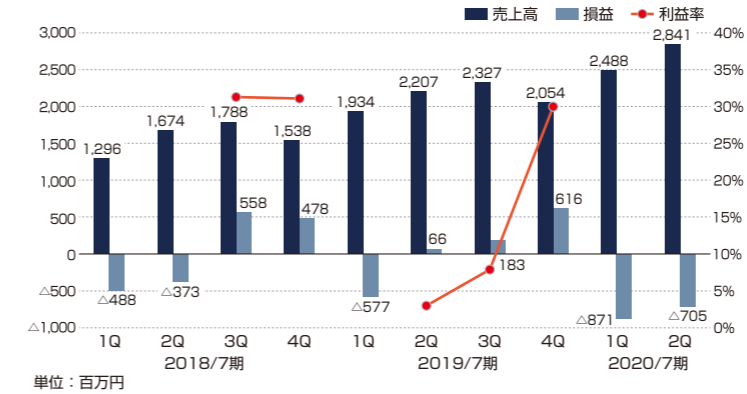
ここに、当社第23期第2四半期連結累計期間(2019年8月1日から2020年1月31日まで)の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

各事業の概況

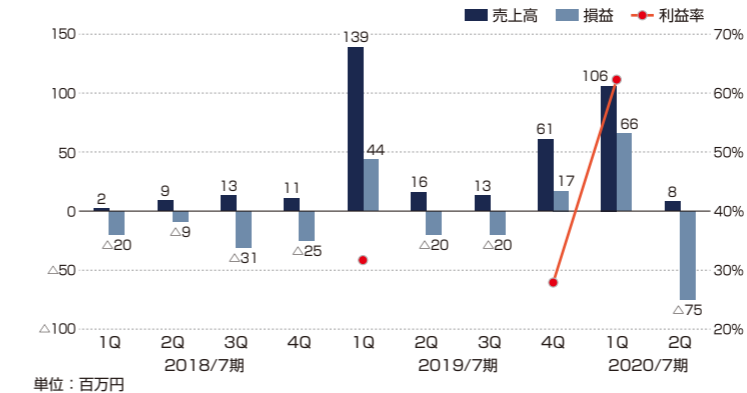
機能性素材事業



通信販売事業



バイオメディカル事業



当社の主力商品である「ファーマギバ®」及びOEM事業の国内売上が大幅に増加したことにより、機能性素材事業全体の売上は前年同期と比べて増加いたしました。「GABA」の更なる機能性の研究を行うために研究開発を強化いたしました。特に、「ファーマギバ®」の「脳機能改善」の研究に積極投資を行いました。

当第2四半期連結累計期間では、「ニューモ®育毛剤」が16万本出荷され、大ヒットとなりました。前第2四半期連結累計期間の「タマゴサミン®」の顧客獲得単価(CPO*)に比べ、「ニューモ®育毛剤」のCPOは23.9%の改善に成功したため、WEB広告中心に「ニューモ®育毛剤」への広告宣伝費の増額を実施いたしました。

*Cost Per Order: 受注1件を獲得するために要した広告宣伝費

当社が所有する自己免疫疾患の創薬ターゲット分子に対するヒト化抗体を改良し、自己免疫疾患モデル動物を用いた評価を行っています。評価試験において良い結果が得られており、開発段階への進展及び当連結会計年度中のライセンス契約に向けて、着実に進捗しております。将来にわたる収益獲得の可能性を高めています。

COSMERIA of the Year 大賞

日本の化粧品が好きなアジア女性のための口コミサイト「COSMERIA (コスメリア)」において、『珠肌ランシエル®』がCOSMERIA of the Year 2019のオールインワン／化粧品 部門大賞を受賞しました。



『珠肌ランシエル®』は、現在約2万人が利用するオールインワンジェルです。卵殻膜には、お肌にハリをもたらすタンパク質“エラスチン”を補修する酵素(LOX)があります。このLOX酵素の活性を失わないよう研究を重ねた素材が『LOX活性卵殻膜』であり、『珠肌ランシエル®』に配合されています。



『珠肌ランシエル®』の詳しい情報は公式サイトで!

2年連続の受賞

昨年は(株)フューチャーラボの『デルマQⅡマイルドピーリングゲル』が年間大賞を受賞しており、当社グループとして2年連続の受賞となりました。



デルマQⅡ
マイルドピーリングゲル ローズ

特許

当第2四半期連結累計期間において取得した特許を紹介

骨芽細胞増殖促進活性を有するペプチド及びその利用

(米国特許番号 10,538,564)

FSTL1を利用した抗がん剤・転移抑制剤及びその併用剤

(特許番号 第6649941号)

サーチュイン遺伝子発現増加剤及び細胞周期正常化剤

(特許番号 第6574076号)

論文

みつせ鶏の強靱な脚部から抽出されたひざ関節痛対策素材

HAS-II®の軟骨基質産生促進のメカニズム発表

Nutrition Research and Practice 2019;13(6):480-487

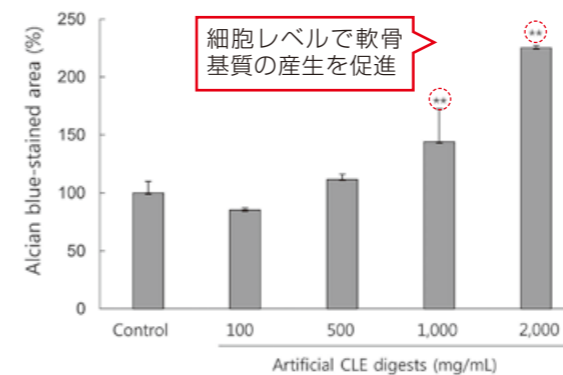


Fig. 2. Acid mucopolysaccharide production by artificial CLE digest in ATDCS

①軟骨前駆細胞にHAS-II®の人工消化物を添加すると、HAS-II®は軟骨基質(酸性ムコ多糖)の産生を有意に促進しました。

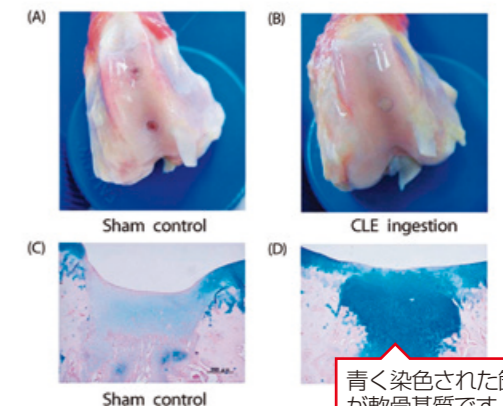
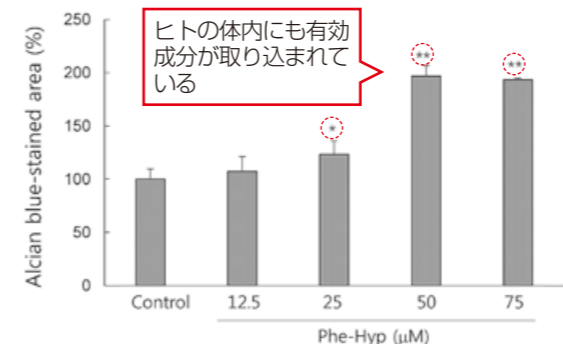


Fig. 3. Anatomy of the knee joint of the rat after HAS-II® administration. (A) Macroscopic observation at burr holes in the sham control, (B) Macroscopic observation at burr holes in the HAS-II® ingestion group, (C) Histological section of the sham control, (D) Histological section of the HAS-II® ingestion group.



②ひざの軟骨に穴を開けたウサギにHAS-II®を経口投与したところ、穴が軟骨基質で満たされ軟骨の再生が促進されました。

③ヒトがHAS-II®を経口摂取した後の血しょう中に、HAS-II®由来のジペプチドが確認されました。また、そのジペプチドのひとつが軟骨前駆細胞での軟骨基質産生を有意に促進し、軟骨基質の産生を促進する活性成分であることがわかりました。

経口摂取されたHAS-II®は消化管で消化され、生成したジペプチドが体内に取り込まれたのち、軟骨前駆細胞に働きかけ、軟骨基質産生を促進するというメカニズムが示唆されました。